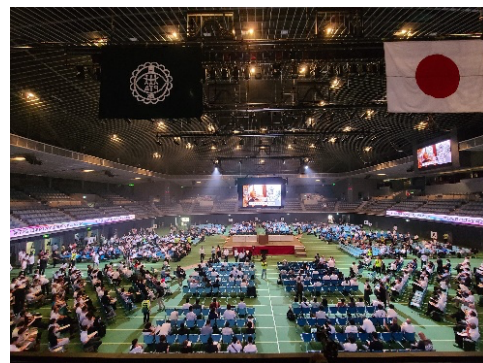




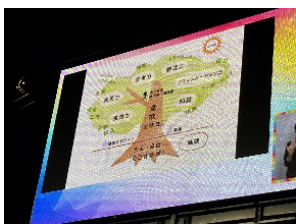
第72回日本PTA全国研究大会 第56回関東ブロック研究大会 川崎大会

ウェルビーイングの実現を、川崎の地から～活かそう「縁」の力～

日本PTA全国研究大会ならびに関東ブロック研究大会が8月23日(金)24日(土)川崎市とどろきアリーナにて盛大に開催されました。大会スローガンである【ウェルビーイングの実現を、川崎の地から～活かそう「縁」の力～】を掲げ、参加者が一つの会場に集い、様々な共有をしながら学び、その大切さを感じられる場となりました。(事務局 松本)



吉田田タカシ氏



大人が変われば子供も変わる！ウェルビーイングの社会実装 講師 吉田田タカシ氏（トーキョーコーヒー代表）

勉強の大切さってわかる？普通にして！ついつい子どもに言ってしまう言葉は子どもたちの教育の邪魔をしている。物事には正解があると教えられてきたことを自由に感覚から学ぶことで安心や自信から生まれる意欲こそが重要でこれからの子どもたちに欠かせない意識づけになるでしょう。子どもの意欲を一本の木にたとえ『安心+自信=自己肯定感』が根っこにあれば『意欲』の幹がすくすく伸び、大きな成長を遂げるでしょう。との言葉に感銘を受けました。(副会長 黒澤亨)

「ウェルビーイングを学んで」

今回、特に感じたのは「場をつくる」ことでした。

PTA活動は、自己犠牲や奉仕精神のような感覚になりやすい印象があります。講演では幸せの循環の重要性、そのための「場」としての学校をすることで子ども達が幸せで充実した生活を過ごすことが出来るという話を学びました。

保護者として子ども達が幸せを感じる社会を作るために、学校という共通の「場」を通じて、まずは自分達が「充実した活動」を行っていくことの重要性を再認識出来ました。(副会長 揚石達也)



全体会参加者集合写真

栃木県PTA連合会保障制度 (こども総合保険)

取扱店 AIG損害保険株式会社

株式会社 栃木保険

TEL 028-643-6611 FAX 028-643-6566